

学習指導と生徒指導を一体化させた授業づくり

～生徒指導の実践上の4つの視点を踏まえた教師の意図的な関わり～

授業は全ての児童生徒の発達を支える場となります。学習指導と生徒指導を一体化させた授業づくりは、生徒指導の実践上の4つの視点である、**自己存在感の感受**、**共感的な人間関係の育成**、**自己決定の場の提供**、**安全・安心な風土の醸成**を意識した実践に他なりません。県の学力向上の重点に取り組むにあたり、生徒指導の実践上の4つの視点を踏まえた教師の意図的な関わりが重要です。



生徒指導の実践上の4つの視点を踏まえた教師の意図的な関わり

自己存在感の感受を促進する授業づくり

「自分も一人の人間として大切にされている」という自己存在感や、「他者のために役立った、認められた」という自己有用感を育む。

共感的な人間関係を育成する授業

失敗を恐れない、間違いやできないことが笑われない、むしろなぜそう思ったのか、どうすればできるようになるのかを皆で考えるような、互いに認め合い、励まし合い、支え合う人間関係(学習集団)を育成する。

自己決定の場を提供する授業づくり

自らの意見を述べたり、観察・実験・調べ学習等において自己の仮説を検証しレポートにまとめたりすることを通して、自ら考え、選択し、決定する力を育成する。

安全・安心な「居場所づくり」に配慮した授業

信頼できる教師、いつもそばにいてくれる仲間によって個性が尊重され、一人一人の(心の)居場所があり安全かつ安心して学べる学級であるよう配慮する。

(参考：生徒指導提要 令和4年12月 文部科学省)

生徒指導の実践上の4つの視点を踏まえた教師の働きかけ(例)

授業チェックポイント例	
①	課題(の内容・表現)は、目の前の子どもたちの実態に合い、意欲が高まるものになっていますか？
②	課題解決に向けて、子どもたちが見通しをもてる(予想や計画が立てられる)ような工夫をしていますか？
③	45(50)分間の効果的な時間配分を常に意識して進めていますか？
④	個の考えをもつ時間や場を設定して、学び合いにつなげていますか？
⑤	ペア学習・グループ学習では、子どもたちが必要感をもって取り組めるようなしなかけをしていますか？
⑥	互いによく聴き合い、返事や反応をしっかりとるように指導していますか？
⑦	本時のポイントが分かる見やすい板書や、効果的な教具の工夫をしていますか？
⑧	キーワードを明確にした「まとめ」、変容を自覚させる「振り返り」をノート等に明記させていますか？
⑨	評価の場では、子どもたち個々の姿を的確に見取っていますか？
⑩	「付けたい力」について適切に評価し、次の指導に生かしていますか？

『学習意欲』のさらなる高まりを目指して～『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善(H31.3 石川県教育委員会作成リーフレットより) ※スマートスクールネット内「いしかわ学力向上プログラム」に掲載

※番号は、授業チェックポイント例の番号と対応しています。(1単位時間だけでなく、単元全体を捉えた学びにおける働きかけを含みます。) また、このポイント以外にも生徒指導の実践上の4つの視点を踏まえた働きかけは可能です。

② 課題解決の見通しをもつ場での働きかけ

課題についてどうやって自分の考えをまとめるか、自分で方法を決めて取り組みましょう。

最初に付箋を使って考えを書き出してから、フローチャートを使って整理してみようかな。

自己決定の場を提供

④ 個で学習する場での働きかけ

考えがまとまらない時に、端末で友達の考えを見て、参考にしながら粘り強く取り組んでいますね。

がんばったことを認めてもらえてうれしいな。みんなと話し合うのが楽しみな。

自己存在感の感受を促進

⑤ ペア・グループで学習する場での働きかけ

どの方法が一番簡単にできるか、観点を決めて話し合い、みんなの考えをまとめていましたね。

自分では気が付かなかった方法が分かったぞ。みんなで話し合っただけよかったな。

共感的な人間関係の育成

⑥ 互いに考えを聴き合う場での働きかけ

自分の考えとの共通点や違う点を比べながら聴き合い、反応していますね。

みんなとは違う意見を伝えたいけれど、「なるほど」と言って聴いてくれてうれしいな。

<反応の例>
・「なるほど」
・「違う意見です」
・「質問があります」等

そんなことも分からないの？

ちょっと待って。どうしてそのような言い方をしたのですか？

共感的な人間関係の育成

他人の人格や人権をおとしめる言動は、決して見過ごすことなく指導する。また、安全・安心に学習するにはどのような言動がよいのか、自分で考えられるように指導する。

安全・安心な風土の醸成

⑧ まとめ・振り返りの場での働きかけ

課題に合ったまとめになるように考えて書いていますね。自分の考えを広げようと、違う考えの人と話し合っていました。学び方を自分で決めて進めることもできていましたね。

これからも自分で工夫しながら勉強するぞ。

自己存在感の感受を促進

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行い、児童生徒の資質・能力を育成するために、生徒指導の実践上の4つの視点を踏まえて一人一人を理解し、関わることで、互いに協力し高め合う集団づくりに努めることが大切です。